

開催レポート

イベント名	キャリア研究会セミナー
開催日	2024年5月22日(水)19:00~21:00
場所	ミューザ川崎 (会場のみ)
会費	2,000円
内容	仕事のチャレンジに年齢制限はない 講師：松井睦子さん (セルフ・マネジメント・オフィス代表)
参加者	20名 (欠席2名)

仕事のチャレンジに年齢制限はない



今年66歳になる講師の松井さんはかなりの経歴をお持ちで、経営者の手伝いを皮切りに、主に人材育成をされていらっしゃるが、ご自分の人生の転機を「しくじり人生からの学び」と紹介され、認知科学、心理学、経営学の観点から、面白く解析、お話いただきました。

(1) 喪失したと思った時

25歳での結婚退職と婚約破棄…感情のコントロールができなかったことにより体験に学ばず、バイト感覚で働きの目的はお金のみ。

これらは、メタ認知の欠如、経験学習の欠如、動機付けの欠如といえる。

(2) フリーランス期

知り合いのいないピン芸人は自分で信頼関係を築き上げる必要あり。

そのために面白い仕事をしたいと思い、仕事に集中没頭。

お金でなく、内発的動機付けができるようになった。

(3) セカンドキャリア初期

相手を知ることの大切さがわかり、‘学ぶ’ために、通信教育の大学に編入、MBA 獲得。外に出始めた。Why/How/What を相手に伝えることの大切さを知る。



(4) そして 65 歳の今

新たな住宅、自分の再認識、新たな研修スタイルの実施、新たなコミュニティへの参加。

(5) 65 歳のこれからのチャレンジ

現場近くでの支援（恩送り）、もっと知りたい、探求したいと、休学から復帰し、女子大生に。コンセプトチャルスキル向上に寄与する研修の開発を行う。

など、これからのチャレンジについても話されました。

そして、おまけとして「キャリアの中間点で尋ねるべき 6 つの質問」を教えてくださいました。味わい深いです。

中年期にキャリアを棚卸する際に自問すべき 6 つのこと

- ① やらなかった、学ばなかったことで 10 年後に後悔するのは何か
- ② どのように自分のパーパスを引き出すか
- ③ 自分が培った、世の中に提供できる卓越性や才能は何か
- ④ 毎日どのように過ごしたいか
- ⑤ どのようなトレードオフを受け入れるか、あるいは受け入れないか
- ⑥ 人生でよい方向に向かっていることは何か

松井さんはさすがにプレゼンに慣れており、楽しくお話くださいました。

キャリア研究会

Career Research Association



その後、4名ずつのグループに分かれて話し合いましたが、議論は尽きません。

今回のセミナー会場は、4年振り、久々のミューザ川崎。ハイブリッドの環境を整えることができないため、リアルのみの開催となりました。

21時に会場を後にし、近所の居酒屋（焼き鳥屋）で懇親会。8割にあたる16名が参加し、楽しいひと時を過ごしました。



参加者の声 ※参加者アンケートより抜粋

- やはり動きがあるのは良いですね。AIの進化、一般化によって益々リモートワークが増えて行くことが予想される近い未来、今回の様な人材育成研修が難しくなってくると思われます。その辺をお伺いしたかったなあと思いました。そして、あらためて人が会うことで生まれるエネルギーの大切さを感じさせていただきました。ありがとうございました♪
- 自分自身がキャリアの岐路にいて、悩んでいる最中なので、タイムリーな内容で、大変参考になりました。講師の方の実体験をもとにした内容でしたので、わかりやすく、引き込まれました。ありがとうございました。
- 「恩送り」という言葉が印象的でした。それと、「やらなかったら、学ばなかったら10年後に後悔する6つのこと」も記憶に残りました。

※所属及び役職は、開催当時のものです。（敬称略）

キャリア研究会についてはこちらから

<https://career-r.com/>